

【放射線腫瘍専門医コース】【医学物理士コース】

授業科目名	放射線生物学		授業形式	講義		
配当年次	1-4年次		選択・必修	選択必修(放射線腫瘍専門医・薬物療法専門医) 選択(医学物理士)		
単位数	2単位 30時間		曜日・時限	水曜 16:00-18:00		
担当責任者	佐々木良平					
授業目標	放射線生物学の考え方、基礎的知識、最近の進歩について臨床腫瘍学の立場から概説する。					
授業の概要		開講日	時間	場所	内容	担当者
	1)	未定	6月頃通知	放射線科医局	放射線治療に関連するトランスレショナルリサーチ	佐々木良平
	2)				放射線生物作用の物理化学的過程	
	3)	未定	6月頃通知		細胞死:増殖死と間期死、アポトーシスとネクローシス	西村英輝
	4)				放射線による損傷感知とシグナル伝達の分子機構	
	5)				放射線によるDNA損傷の種類と修復機構	
	6)	未定	6月頃通知	放射線科医局	放射線生物効果の修飾:酸素効果と放射線増感剤	西村英輝
	7)	未定	6月頃通知	放射線科医局	放射線と化学療法、温熱療法との相互作用	吉田賢史
	8)				放射線照射による遺伝子発現への影響	
	9)	未定	6月頃通知	放射線科医局	再発腫瘍に対する高精度放射線治療	宮脇大輔
	10)	未定	6月頃通知		粒子線治療の生物効果	
	11)			放射線高感受性の遺伝性疾患の分子病態		
	12)	未定	6月頃通知	放射線科医局	放射線による発癌影響	吉田賢史
	13)	未定	6月頃通知	放射線科医局	放射線治療とミトコンドリア	佐々木良平
	14)	未定	6月頃通知	放射線科医局	放射線治療とラジカル	佐々木良平
15)	未定	6月頃通知	未定	放射線性物理学(仮)	細井義夫	
関連科目	放射線腫瘍学総論、放射線腫瘍学実習、高精度放射線治療学特論、腫瘍画像診断学実習					
参考書	講義の中で適宜紹介する。					
成績評価	レポートおよび出席状況により総合的に評価する。					
備考	(メールアドレス) 佐々木良平特命准教授 : rsasaki@med.kobe-u.ac.jp (オフィスアワー) 佐々木良平特命准教授 : 水曜日・木曜日 11:00~13:00 放射線科医局					